

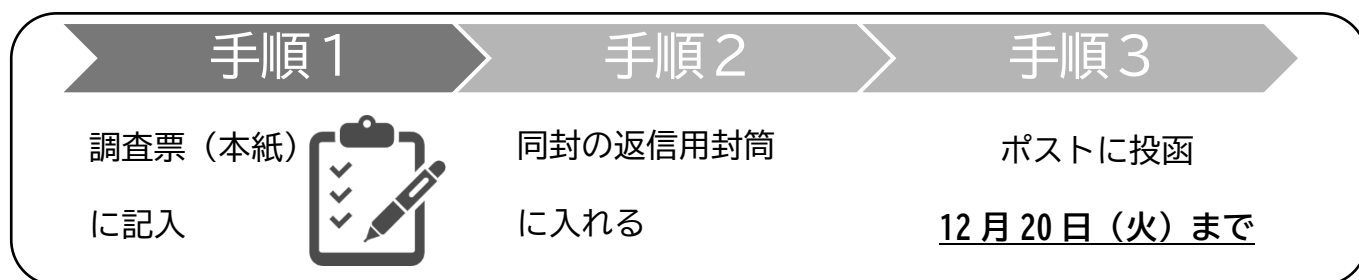
県民意識調査に御協力ください

◆ 調査への御協力をお願い

この調査は、県政運営の基本指針である「新・宮城の将来ビジョン」に関する取組について、県民の皆様の重視度・満足度、今後優先すべきテーマなどについてお聞きするものです。県では、その結果を基に計画の着実な推進を図るとともに、今後の施策や県政運営に反映させたいと考えております。

お忙しいところお手数をお掛けいたしますが、この調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願いいたします。

▼ 郵送で回答する場合



▼ インターネットで回答する場合



➤【問い合わせ】

宮城県企画部 総合政策課 行政評価班
〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号
電話:022-211-2406 FAX:022-211-2493
メール:seisakug@pref.miyagi.lg.jp

➤【県のホームページ】（県民意識調査について）

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/seisaku/ishiki-gaiyou.html>

◆ 調査対象者

県内にお住まいの18歳以上の方4,000人を、選挙人名簿等から無作為に抽出させていただきました。

◆ 調査基準日

調査票は、令和4年11月1日時点で御記入ください。

◆ 調査回答の方法

調査をお願いした御本人(封筒の宛名となっている方)がお答えください。

なお、記入の際は、濃い鉛筆やボールペンなどを御使用ください。また、一旦記入した内容を訂正する場合は、訂正後の回答がはっきり分かるようにしてください。

本調査は紙(本紙)または、インターネットで御回答ください。

◆ 記入いただいた調査票について

御記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、12月20日(火)までに、切手を貼らずにそのままポストに投函してください。

なお、調査は無記名で行いますので本人の御名前や住所は記載不要です。また、調査結果は統計的に処理するとともに、調査目的以外には利用いたしませんので、皆様の率直な御意見を記入くださいますようお願いいたします。

※インターネットで回答した場合は、本調査票は返送不要です。

◆ 調査結果について

この調査の結果は、令和5年3月頃に、県のホームページ(県民意識調査について)、県政情報センター、各地方振興事務所及び各地域事務所の県政情報コーナー(仙台地方振興事務所は除きます)、議会図書室(県議会庁舎)でお知らせします。

調査票の構成

- | | | |
|---|--------------------|------------------|
| 1 | あなた御自身のことについて | …………… (3～4ページ) |
| 2 | 新・宮城の将来ビジョン(※)について | …………… (5～9ページ) |
| 3 | その他の取組について | …………… (10～15ページ) |
| 4 | 今回の調査に対する御意見について | …………… (16ページ) |

※「新・宮城の将来ビジョン」の概要については、県のホームページをご覧ください。

新・宮城の将来ビジョン

検索 

まず、あなた御自身のことをお聞きします。

問1 性別（あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。）

1 男 2 女

問2 あなたの年代は以下のうち、どれに該当しますか。
1から9のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代
6 60代 7 70代 8 80代 9 90代以上

問3 現在お住まいの市区町村名を御記入ください。
なお、県外にお住まいの方は本調査の対象外となります。

（ ）市・区・町・村

※仙台市在住の方は区名を、それ以外の方は市町村名を御記入ください。

問4 あなたを含めて同居の御家族は何人ですか。

（ ）人

付問1 同居の御家族（あなたも含めます）の中に、以下の方はいらっしゃいますか。
1～6のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

1 乳幼児（小学校就学前の子） 2 小学生
3 中学生 4 高校生
5 大学生（各種学校を含む） 6 65歳以上の方

問5 あなたは、宮城県にお住まいになって通算何年になりますか。

通算（ ）年

問6 あなたの職業について、1から7のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。
※【2】にあてはまる方は、さらに【①】から【④】のあてはまる番号に○をつけてください。

- 1 自営業主・家族従業者
- 2 被用者(雇われている人)
 - ① 会社員
 - ② 公務員・独立行政法人職員
 - ③ パート・アルバイト・フリーター
 - ④ その他()
- 3 企業役員・団体代表等 4 専業主婦(主夫) 5 学生
- 6 無職 7 その他()

付問1 問6で【1】【2】【3】【7】を選んだ方にお聞きします。
現在の仕事の内容について、1から18のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。
※ 複数の職業をお持ちの場合は、最も従事割合の高いものを選んでください。

- 1 農業, 林業 2 漁業 3 鉱業, 採石業, 砂利採取業
- 4 建設業 5 製造業 6 電気・ガス・熱供給・水道業
- 7 情報通信業 8 運輸業, 郵便業 9 卸売業, 小売業
- 10 金融業, 保険業 11 不動産業, 物品賃貸業 12 学術研究・専門・技術サービス業
- 13 宿泊業, 飲食サービス業 14 教育, 学習支援業 15 医療・福祉
- 16 その他のサービス業 17 公務
- 18 その他()

新・宮城の将来ビジョンについてお聞きします。

令和3年度から10年間の計画として「新・宮城の将来ビジョン」がスタートしています。「新・宮城の将来ビジョン」では、今後見込まれる社会の変化等を踏まえながら、将来の宮城のあるべき姿や目標を県民の皆さんと共有し、その実現に向けて取り組んでまいります。

○ビジョンの位置づけ

県政運営の基本的な指針であり、県の施策や事業を進める上での中長期的目標と位置づけるものです。ビジョンでは、宮城県の特徴や各地域の特性を踏まえ、将来にわたり発展し続けていく宮城を構築するため、県として重点的に取り組むべきテーマや目指す姿などを明確にした上で、その実現に向けた中長期的な取組の方向性を明示しています。

○計画期間

10年間（前期：令和3年度～令和6年度，中期：令和7年度～令和9年度，後期：令和10年度～令和12年度）

○「持続可能な未来」のための8つの「つくる」

ビジョンでは、4つの政策推進の基本方向に基づき、「持続可能な未来」のための8つの「つくる」と18の取組を推進します。

政策推進の基本方向1

富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進

(1) 全産業で、先進的取組と連携によって新しい価値をつくる

取組1 産学官連携によるものづくり産業等の発展と
研究開発拠点等の集積による新技術・新産業の創出

取組2 宮城が誇る地域資源を活用した観光産業と
地域を支える商業・サービス業の振興

取組3 地域の底力となる農林水産業の国内外への展開

(2) 産業人材の育成と産業基盤の活用によって持続的な成長の基礎をつくる

取組4 時代と地域が求める産業人材の育成と活躍できる環境の
整備

取組5 時代に対応した宮城・東北の価値を高める産業基盤の
整備・活用

政策推進の基本方向2

社会全体で支える宮城の子ども・子育て

(3) 子ども・子育てを社会全体で切れ目なく応援する環境をつくる

取組6 結婚・出産・子育てを応援する環境の整備

取組7 家庭・地域・学校の連携・協働による子どもを支える体制
の構築

(4) 社会を生き、未来を切りひらく力をはぐくむ教育環境をつくる

取組8 多様に変化する社会に適応し、活躍できる力の育成

取組9 安心して学び続けることができる教育体制の整備

政策推進の基本方向3

誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり

(5) 一人ひとりがいきいきと豊かに生活できる環境をつくる

取組10 就労や地域活動を通じた多様な主体の社会参画の促進

取組11 文化芸術・スポーツ活動と生涯学習の振興

(6) 健康で、安全安心に暮らせる地域をつくる

取組12 生涯を通じた健康づくりと持続可能な医療・介護サービスの
提供

取組13 障害の有無に関わらず安心して暮らせる社会の実現

取組14 暮らし続けられる安全安心な地域の形成

政策推進の基本方向4

強靱で自然と調和した県土づくり

(7) 自然と人間が共存共栄する社会をつくる

取組15 環境負荷の少ない地域経済システム・生活スタイルの確立

取組16 豊かな自然と共生・調和する社会の構築

(8) 世代を超えて安全で信頼のある強くしなやかな県土をつくる

取組17 大規模化・多様化する災害への対策の強化

取組18 生活を支える社会資本の整備、維持・管理体制の充実

（上記の18の取組とSDGsの関係を整理し、取組を推進します。
なお、ゴール17【パートナーシップで目標を達成しよう】に
ついては、全ての取組において推進します。）

◆ これから8つの「つくる」について質問しますので、「つくる」ごとの説明を読んだ上で、質問にお答えください。

つくる1 全産業で、先進的取組と連携によって新しい価値をつくる

農林水産業やものづくり産業、地域を支える商業や観光業といったサービス産業など、先進的技術の活用などにより、幅広い分野で「商品やサービスの付加価値を向上させる」「仕事に費やす時間や労力を減らす」取組を促進し、多種多様に変化する時代のニーズにシなやかに対応できる県内産業を構築します。

あなたの重視度(問1)と満足度(問2)について、それぞれあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 重要でない	5 分からない
問2	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

今後優先すべきと思うテーマについて、次の中から番号を選び○をつけてください(複数選択可)。

- 1 企業誘致と先進的技術の活用
- 2 研究開発拠点の形成や産学官連携による地域産業の活性化
- 3 ものづくり産業の技術力・収益力の向上
- 4 高付加価値な観光産業の実現
- 5 観光客の受入環境整備と誘客促進
- 6 地域課題に対応した商業・サービス業の振興
- 7 農林水産業の持続的発展と食産業の振興
- 8 農林水産物の販路開拓や生産管理の支援
- 9 食の安全・安心の確保

つくる2 産業人材の育成と産業基盤の活用によって持続的な成長の基礎をつくる

時代の変化に対応し、新しい価値を創出できる産業人材の育成や事業承継、企業の経営支援に取り組みます。また、空港や港湾、道路や農地などの産業基盤の機能強化や東北各県との広域連携の推進など、県内産業の持続的な発展を担うヒト・モノの育成、活躍を促進します。

あなたの重視度(問1)と満足度(問2)について、それぞれあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 重要でない	5 分からない
問2	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

今後優先すべきと思うテーマについて、次の中から番号を選び○をつけてください(複数選択可)。

- 1 県内への就職・就業の促進と産業人材の育成
- 2 柔軟に働き続けるための環境整備
- 3 リカレント教育*の振興
- 4 創業や経営力強化の支援
- 5 生産・物流・交流基盤の強化
- 6 産業基盤の有効活用
- 7 東北のゲートウェイ機能*の強化

*リカレント教育…学校教育からいったん離れて社会に出た後も、それぞれの人の必要なタイミングで再び教育を受け、仕事と教育を繰り返すこと。

*ゲートウェイ機能…全国、世界から東北へ広くヒト・モノを呼び込む玄関口としての機能。

つくる3 子ども・子育てを社会全体で切れ目なく応援する環境をつくる

結婚、妊娠・出産、子育てについて切れ目のない支援を充実させるなど総合的な少子化対策を推進するとともに、家庭・地域・学校が連携・協働した活動を深化させ、未来の宮城を担う子どもたちに対する、福祉・教育分野における更なる支援の充実や取組の強化を図ります。

あなたの重視度(問1)と満足度(問2)について、それぞれあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 重要でない	5 分からない
問2	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

今後優先すべきと思うテーマについて、次の中から番号を選び○をつけてください(複数選択可)。

- 1 結婚・妊娠・出産への支援
- 2 子育て家庭への支援
- 3 子育て支援体制の充実
- 4 成育環境の整備や教育機会の均等
- 5 児童虐待の対策
- 6 家庭教育の支援や生活習慣の定着
- 7 家庭・地域・学校の連携

つくる4 社会を生き、未来を切りひらく力をはぐくむ教育環境をつくる

多様でめまぐるしい変化が予想されるこれからの社会において、子どもたち自らが置かれた環境や状況と向き合って生きる柔軟性や適応力を養うとともに、夢や志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力をはぐくむ教育を展開します。あわせて、安心して充実した学校生活を送ることができる教育環境を整えます。

あなたの重視度(問1)と満足度(問2)について、それぞれあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 重要でない	5 分からない
問2	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

今後優先すべきと思うテーマについて、次の中から番号を選び○をつけてください(複数選択可)。

- 1 豊かな人間性や社会性の育成
- 2 学力の育成
- 3 新たな時代に必要な資質・能力の育成
- 4 健康な身体づくりや体力・運動能力の向上
- 5 魅力ある学校づくり
- 6 共生社会の実現に向けた教育の推進
- 7 いじめ対策・不登校支援
- 8 教職員支援体制の充実

つくる5 一人ひとりがいきいきと豊かに生活できる環境をつくる

年齢・性別・国籍等に関わらず多様な主体がいきいきと社会に関わることができる環境を整え、社会参画を促すとともに、様々な交流や特色ある地域活動等を促進します。あわせて、文化芸術・スポーツなど、県民の活動や学びのための場や人づくりを進め、それぞれの豊かな暮らしや地域の活性化につなげます。

あなたの重視度(問1)と満足度(問2)について、それぞれあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 重要でない	5 分からない
問2	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

今後優先すべきと思うテーマについて、次の中から番号を選び○をつけてください(複数選択可)。

- 1 多様な主体への就業支援
- 2 女性や高齢者等の社会参画の促進
- 3 地域コミュニティの機能強化と活性化
- 4 外国人が活躍しやすい社会の構築
- 5 文化芸術の振興
- 6 文化芸術やスポーツの多方面への活用
- 7 スポーツの振興
- 8 様々な機会の学びの活性化

つくる6 健康で、安全安心に暮らせる地域をつくる

暮らしに必要な保健福祉や防犯などの基礎的な機能やサービスについて、地域の実情や社会の変化に対応し、関係機関や地域等が連携し、持続的なサービスの提供体制を構築するなど、「元気に」そして「安全・安心に」暮らすことができる地域社会をつくれます。

あなたの重視度(問1)と満足度(問2)について、それぞれあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 重要でない	5 分からない
問2	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

今後優先すべきと思うテーマについて、次の中から番号を選び○をつけてください(複数選択可)。

- 1 心身の健康づくりの支援
- 2 切れ目のない医療提供体制の整備
- 3 感染症対策
- 4 高齢者を支える体制整備
- 5 障害者の権利擁護や社会的障壁の除去
- 6 ユニバーサルデザイン*の推進
- 7 障害者や難病患者等を支える体制整備
- 8 地域交通の維持や移動手段の普及
- 9 商店街の活性化
- 10 地域の安全安心の確保

*ユニバーサルデザイン…年齢や障害の有無にかかわらず、すべての人が使いやすいように工夫された用具・建造物などのデザイン。

つくる7 自然と人間が共存共栄する社会をつくる

自然との共生が「豊かな暮らし」につながることを理解し、自然環境を保全することに加え、環境負荷の少ない社会づくりを推進することで、より良い地域環境の創造に努め、次世代に伝えていく社会をつくれます。

あなたの重視度(問1)と満足度(問2)について、それぞれあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 重要でない	5 分からない
問2	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

今後優先すべきと思うテーマについて、次の中から番号を選び○をつけてください(複数選択可)。

- 1 環境課題の理解と配慮行動の促進
- 2 省エネ行動,再生可能エネルギー等の利用促進
- 3 環境関連産業の振興
- 4 廃棄物の削減や有効活用
- 5 廃棄物の適正処理
- 6 自然環境や生態系の保全
- 7 自然環境に関する学びの環境整備
- 8 地域資源の保全・活用
- 9 都市と農山漁村の交流促進や景観形成

つくる8 世代を超えて安全で信頼のある強くしなやかな県土をつくる

災害による被害は、私たちの日頃の取組によって防ぎ減らすことが可能であることを認識し、防災・減災を備えた県土整備や自助・共助・公助の体制強化を推進します。あわせて、老朽化が進む社会資本の維持管理・更新については、戦略的インフラマネジメントにより、人口減少・少子高齢化が進む中でも、安全性と信頼性が確保される持続的な維持・管理体制の構築を進めます。

あなたの重視度(問1)と満足度(問2)について、それぞれあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 重要でない	5 分からない
問2	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

今後優先すべきと思うテーマについて、次の中から番号を選び○をつけてください(複数選択可)。

- 1 災害対応力向上
- 2 地域防災体制の活性化
- 3 県民の防災意識の向上
- 4 防災教育の充実
- 5 防災体制の充実
- 6 社会資本の整備
- 7 企業や地域社会と協働した公共施設の管理

宮城県の復旧・復興の進捗状況についてお聞きします。

問1 あなたは、東日本大震災の風化が進んでいると感じていますか。
1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 進んでいると感じる | 2 やや進んでいると感じる |
| 3 あまり進んでいないと感じる | 4 進んでいないと感じる |
| | 5 分からない |

※【3】【4】【5】を選んだ方は問2に進んでください。

付問1 【1】【2】を選んだ方にお聞きします。
どのようなことに、震災の風化が進んでいる（やや進んでいる）と感じていますか。
1から9のうち、あてはまる番号に○をつけてください（3つ以内）。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 自分自身の意識 | 2 家族との会話 |
| 3 被災地の友人・知人との会話 | 4 被災地以外の友人・知人との会話 |
| 5 新聞やテレビなどでの取り上げ方 | 6 ボランティアなど被災地への支援の減少 |
| 7 行政の予算や支援 | 8 分からない |
| 9 その他（ | ） |

問2 宮城県の復旧・復興の取組について、あなたが遅れていると感じる取組はどれですか。
1から18のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

分野1 生活再建の状況に応じた 切れ目のない支援	1 被災者の心のケア 2 児童生徒の心のケア 3 地域コミュニティ再生 4 文化芸術による心の復興 5 震災遺児孤児支援
分野2 回復途上にある産業・ なりわいの下支え	6 中小企業支援 7 雇用の維持・確保 8 観光振興 9 農林水産物の販路開拓 10 海洋がれき処理
分野3 福島第一原発 事故被害への対応	11 損害賠償請求支援 12 除染関連 13 放射能検査 14 情報発信
分野4 復興事業のフォローアップと 成果・教訓の伝承	15 職員の確保 16 震災の検証 17 震災伝承
18 その他	<div style="font-size: 2em;">{</div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="font-size: 2em;">}</div>

デジタル社会の実現についてお聞きします。

問1 宮城県では、2020年に「みやぎデジタルファースト宣言」を公表し、「誰一人取り残さないデジタル社会の実現」を目指しています。あなたはこの取組についてどう思いますか。1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- | | | |
|------------|-----------|---------|
| 1 重要である | 2 やや重要である | |
| 3 あまり重要でない | 4 重要でない | 5 分からない |

問2 あなたが、今後デジタル化を推進すべきと考える分野はどれですか。1から9のうち、あてはまる番号に○をつけてください。(3つ以内)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 農業・林業・水産業 | 2 観光・商工業 |
| 3 子育て | 4 教育 |
| 5 社会参画 | 6 医療・福祉・安心安全 |
| 7 環境・エネルギー | 8 防災・社会インフラ |
| 9 その他 () | |

問3 宮城県では、中小企業のデジタル化を支援する主な取組として、①アドバイザー派遣、②導入経費助成、③人材育成研修、④セミナーを行っています。このような取組を実施していることを知っていますか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- | | |
|------------|----------------|
| 1 すべて知っている | 2 2つまたは3つ知っている |
| 3 1つ知っている | 4 すべて知らない |

問4 あなたは、マイナンバーカードを持っていますか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。【2】を選んだ方は、AからFのうち、あてはまる理由に○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1 持っている |
| 2 持っていない(非所持の理由を以下から3つ以内で選択してください。) |
| A 取得する必要性が感じられないから |
| B 身分証明書になるものはほかにあるから |
| C 個人情報の漏えいが心配だから |
| D 紛失や盗難が心配だから |
| E 申請手続きが面倒だから |
| F その他 () |

問5 あなたが、行政手続き上、必要となる申請手数料等の納付をオンラインで行う場合、希望される納付方法はどれですか。1から4のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- | |
|-----------------------------|
| 1 クレジットカード(デビットカード含) |
| 2 スマートフォン決済アプリ(バーコード・QRコード) |
| 3 ペイジー(インターネットバンキング) |
| 4 その他 () |

障害のある人もない人も共生する社会についてお聞きします。

問1 「障害者差別解消法」が平成28年4月に施行され、宮城県では令和3年4月に「障害を理由とする差別を解消し障害のある人もない人も共生する社会づくり条例」（以下「県条例」）が施行されました。あなたは、これらの法律や条例があることを知っていましたか。
あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1 知っていた

2 知らなかった

問2 あなたは、ご自身が障害があることを理由に差別された経験や、ほかの誰かが差別している、されている場面に居合わせたことがありますか。

（例：理不尽な扱いを受けた、障害のない人と同じ扱いを受けられなかった、差別された・差別を見聞きしたことによりいやな思いをした、悲しくなった、困った など）

1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1 自分自身が経験したことがある

2 居合わせたことがある

3 両方の経験がある

4 ない

※【4】を選んだ方は問3に進んでください。

付問1 問2で【1】【2】【3】を選んだ方にお聞きします。

それはどのような場所での出来事でしたか。

1から8のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

1 自宅周辺

2 学校・塾

3 職場

4 小売店・飲食店

5 病院・福祉サービス事業所

6 交通機関（駅を含む）

7 行政機関

8 その他（

）

付問2 問2で【1】【2】【3】を選んだ方にお聞きします。

それはどのような内容の出来事でしたか。

1から5のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

1 サービス等の利用を拒否又は制限すること

（例：入店や宿泊などを拒否する、付添人の同伴を条件とする など）

2 障害のある人が困っているときに手助けしないこと

（例：段差で移動できない、ドアを開けられない など）

3 障害のある人とのコミュニケーションに配慮しないこと

（例：代読や筆談を行わない、難しい漢字ばかりの資料を渡す など）

4 障害のある人に対する偏見を感じるような対応をすること

（例：仲間外れ、付き添いの人しか相手にしない など）

5 その他（

）

問3 障害者差別解消法（令和3年6月改正）や県条例では、「合理的な配慮*」の提供を行政機関や民間事業者の義務としています。あなたは、「合理的な配慮」がどのようなものか知っていましたか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1 知っていた

2 知らなかった

*合理的な配慮…障害のある人からの求めに応じて、負担が大きすぎない範囲で、障害のある人にとって障壁となるようなものを取り除くことについて、必要な配慮を行うこと。

学びの状況についてお聞きします。

問1 あなたは、この1年間にどのような学習活動をしましたか。1から6のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 仕事に関する学習活動（仕事をする上で役にたつことや転職のため など）
- 2 趣味に関する学習活動（習い事や練習、スポーツ など）
- 3 生活に関する学習活動（料理教室や健康、子育てに関すること など）
- 4 社会貢献やボランティアなどに関する学習活動（地域の行事や子ども、障害者との交流 など）
- 5 特に行ってない
- 6 その他の学習活動（ ）

※【5】を選んだ方は問2に進んでください。

付問1 【1】【2】【3】【4】【6】を選んだ方にお聞きします。

学習活動は主にどこで行いましたか。

1から10のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 インターネット
- 2 職場の教育、研修
- 3 自宅での学習活動
- 4 テレビやラジオ
- 5 図書館、博物館、美術館
- 6 公民館や学習センターなど公的な機関における講座や教室
- 7 スポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育
- 8 同行者が自主的に行っているサークル活動
- 9 高校や大学等での講座や教室
- 10 その他（ ）

問2 あなたが今後、学習活動をする場合、下記のそれぞれの項目について、どの程度関心がありますか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- ① 仕事に関する学習活動（仕事をする上で役に立つことや転職のためなど）
1 してみたい 2 ややしてみたい 3 あまりしたくない 4 したくない
- ② 趣味に関する学習活動（習い事や練習、スポーツなど）
1 してみたい 2 ややしてみたい 3 あまりしたくない 4 したくない
- ③ 生活に関する学習活動（料理教室や健康、子育てに関することなど）
1 してみたい 2 ややしてみたい 3 あまりしたくない 4 したくない
- ④ 社会貢献やボランティアに関する学習活動（地域の行事や子ども、障害者との交流など）
1 してみたい 2 ややしてみたい 3 あまりしたくない 4 したくない

問3 生涯学習*や社会教育*に関して、意見等がございましたら下の欄に御記入ください。

*生涯学習…自己の充実や生活の向上のために、人生の各段階での課題や必要に応じて、あらゆる場所、時間、方法により学習者が自発的に行う自由で広範な学習

*社会教育…学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動

宮城の治安についてお聞きします。

問1 あなたは、宮城県の治安をどのように感じていますか。
1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- | | | |
|--------------|--------------|---------|
| 1 良い | 2 どちらかといえば良い | |
| 3 どちらかといえば悪い | 4 悪い | 5 分からない |

※【1】【2】【5】を選んだ方は問2に進んでください。

付問1 【3】【4】を選んだ方にお聞きします。
宮城県の治安が悪い（どちらかといえば悪い）と感じるのはなぜですか。
1から8のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 事件や事故が多くなったと感じるから
- 2 身近な場所で犯罪が発生しているから
- 3 凶悪事件などがマスコミなどで報じられているから
- 4 地域社会の連携が弱まったから
- 5 警察官のパトロール活動が十分ではないから
- 6 安全安心に関する地域ボランティア活動が十分ではないから
- 7 分からない
- 8 その他（)

問2 あなたが、自分や身近な人が犯罪に遭うかもしれないと不安を感じる場所はどこですか。
1から10のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- | | | |
|---------------------|-------------|--------|
| 1 繁華街 | 2 駅 | 3 路上 |
| 4 電車、バス、飛行機などの乗り物の中 | 5 駐車場、駐輪場 | 6 公園 |
| 7 自宅 | 8 インターネット空間 | 9 特にない |
| 10 その他（) | | |

問3 あなたが重点的に取り締まってほしいと思う犯罪は何ですか。
1から19のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 殺人、強盗などの凶悪な犯罪
- 2 暴行、傷害などの粗暴な犯罪
- 3 すり、ひったくりなどの携行品を盗む犯罪
- 4 空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪
- 5 自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪や車内から物を盗む犯罪
- 6 誘拐、子どもの連れ去りやいたずら
- 7 児童ポルノ、児童売春などの子どもに対する犯罪
- 8 痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪
- 9 ストーカー行為
- 10 麻薬、覚醒剤等の^{かくせいざい}売買、乱用などの薬物犯罪
- 11 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中での、外出自粛などの要請をめぐるトラブルなどに起因する犯罪（新型コロナウイルス感染症に乗じた詐欺、在宅時間の増加によるトラブルなど）
- 12 インターネットを利用した犯罪
- 13 DV（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの家庭内での犯罪
- 14 特殊詐欺や悪質商法などの詐欺
- 15 飲酒運転、ひき逃げなどの悪質・危険な交通法令違反
- 16 暴力団による組織犯罪
- 17 来日外国人による組織犯罪
- 18 国際テロ組織などによるテロ行為
- 19 その他（)

最後に、この調査に対する御意見などをお聞きします。

問1 この調査についてどのように感じましたか。

下記のそれぞれの項目について、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

① 設問の量

1 少ない

2 ちょうど良い

3 多い

② 文章説明の分かりやすさ

1 分かりやすい

2 ふつう

3 分かりにくい

③ 文字の量

1 少ない

2 ちょうど良い

3 多い

④ 記入方法の分かりやすさ

1 分かりやすい

2 ふつう

3 分かりにくい

問2 この調査に回答するために、合計でどのくらいの時間がかかりましたか。

1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1 1時間未満

2 1時間以上2時間未満

3 2時間以上3時間未満

4 3時間以上

問3 この調査は、県民の意見を県政に反映させる方法として適切だと思いますか。

1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1 適切である

2 どちらかといえば適切である

3 どちらかといえば適切ではない

4 適切ではない

付問1 【3】【4】を選んだ方にお聞きします。

あなたは、県民の意見を県政に反映させる方法として、どのような方法が望ましいと思いますか。御意見・アイデアなどがございましたら御記入ください。

()

問4 県政全般について、御意見、御要望などがございましたら下の枠内に御記入ください。

()

<< 御協力ありがとうございました >>

御記入いただいた調査票は12月20日(火)までに投函をお願いします。

本調査は無記名ですので、封筒にはお名前やご住所を書かずにポストに投函してください。